

## 平成23年度主催・共催事業報告

研修会  
レポート

## 「川桁ふるさと会・猪苗代湖の水質を守る会」訪問

FAN最初の他団体との交流会は猪苗代町の「川桁ふるさと会(観音寺川)と猪苗代湖の水質を守る会」とで行われた。

●10:30～ふるさと館で活動状況の説明を受け研修と交流

●11:15～猪苗代湖の水質安定化に向けた新活動の発表を研修

交流会では喜びも苦しさも共に活動を実践する者だけが体験できることを感じられた。昼食は野口記念館脇でそばを食べ、帰り足の駄賃に「あげまんじゅう」を賞味し、中ノ沢温泉近くにある達沢の名水「不動滝」にふれたりと多様で有意義な研修となりました。

6月20日(月) 参加者 15名



## 「夏井川流域の会」訪問

9月26日(月) 参加者 17名



ちょっと肌寒い秋の日、夏井川視察交流会が開催された。まず、夏井川の源流「入水鍾乳洞」、そして美しい桜の里にとの願いを込めて守り続けている地元の誇り「夏井千本桜」を見学のあと、美味しい昼食をいただきながら和気あいの意見交流会。午後からは大変珍しい日本三大斜め堰「小川江筋」で先人の知恵に感動。

更に夏井川沿いを四倉海岸へと走行、夏井川河口の「閉塞状況」を視察後、自然の偉大さを実感しながら帰路に着きました。

参加者17名、流域の会の方々のチームワークの素晴らしさとおもてなしの心に大満足。学ぶことの多い交流会になりました。

第14回 あづま荒川  
クロスカントリー大会

12月11日(日) あづま陸上競技場をスタート・ゴールとするあづま荒川クロスカントリーコースで開かれました。「地蔵原堰堤」やさらに上流にある「荒川遊砂地・大暗渠砂防堰堤」を渡る男子13kmなど男女合わせて13部門に過去最多の1812人がエントリーし、1552人が完走しました。東日本大震災や原発事故をものともせず、元気に荒川の風景を楽しみながらの大会でした。



## 各賞授与

東北地方整備局長  
表彰受賞

荒川づくり協議会は平成23年度河川の美化、愛護運動に功績があったことに対し、表記の表彰を受賞しました。伝達式は7月29日福島河川国道事務所大会議室にておこなわれました。

いい川・いい川づくり  
ワークショップ入選

第4回いい川・いい川づくりワークショップ全国大会は9月24日、25日東京国立オリンピック総合センターで開催された。37団体がエントリーし、荒川づくり協議会は活動が認められ見事入選しました。

